

美術・工芸科

大村市長賞受賞

大村市民展で美術・工芸科2年堤朝飛君が大村市長賞を、同科大岩瞳さんが美術協会賞を受賞しました。



美術・工芸科2年 堤朝飛



美術・工芸科3年 大岩瞳

門松カード採用

県新生活運動協議会が推奨している門松の代わりに玄関に貼る2020年用「新生活門松カード」に美術・工芸科2年岡村果南子さんのデザインが採用されました。〈11/21 長崎新聞掲載〉

お正月の明るい雰囲気が出るようにデザインしました。岡村さん談



商業科

商業関係検定

11/10(日)には全商珠算・電卓検定、11/24(日)には全商ビジネス文書実務検定が実施されました。ビジネス文書実務検定は、普通科の希望者も多く受験しました。



12月行事予定

3	火	HTBインターンシップ面接指導	15	日	全商英語検定
4	水	40分授業(午前) 芸術鑑賞会(午後)	18	水	インターンシップ事前準備⑥(1年)
5	木	献血(3年生・教職員)	19	木	HTBインターンシップ事前研修
6	金	第3回PTA・母の会理事会	23	月	球技大会
7	土	HASAMIコンプラプロジェクト(美工科1年)	24	火	2学期終業式
9	月	第1回	25	水	HTBインターンシップ開始(~1/5)
13	金	インターンシップ事後指導(2年)	27	金	仕事納め

波高通信



〈第66号令和元年12月号〉

スローガン「チーム波佐見」～今と今からの笑顔育む～

県総文祭

令和2年度全国総合文化祭出品決定!

10月30日から開催された県高等学校総合文化祭〈美術部門〉において、優秀賞8名、優良賞7名、入選10名の受賞を果たしました。美術・工芸科1年満野めぐむさん(崎辺中出身)の作品は、次年度高知で開催される全国総文祭の県代表作品として選抜されました。本校は、今回で5年連続全国総文祭〈美術部門〉に選抜出品となりました。また美術・工芸科2年菊永純音さん(祇園中出身)は絵画部門で第50回記念長崎県美術館長賞を受賞しました。

さらに〈弁論部門〉に出場した美術・工芸科2年江濱陽莉さん(山里中出身)は、「灰になった折り鶴が教えてくれたこと」のテーマで弁論し、優良賞を受賞しました。

美術部門
入賞作品



美・工科1年 満野めぐむ「命は重いんです。」



美・工科2年 菊永純音「瞬」



普通科2年 今辻有登「戒心華」



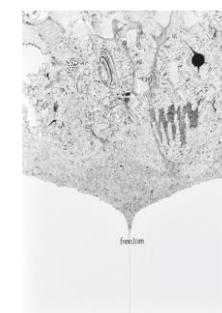
美・工科2年 宮崎末季「ペット販売機?」



美・工科1年 松田ゆずは「微睡眠」



美・工科2年 岡村果南子「お袋のあじ」



美・工科2年 堤朝飛「一本からの世界」



美・工科2年後藤明香「あだ名」

進路

企業見学会

2年普通科・商業科の就職希望者23名は、11月11日(月)アリアケジャパン等5社を見学し、今後の進路決定の参考としました。



協和機工にて

長崎大学出張講義

2年1組及び1年進学希望者40名は、11月15日(金)長崎大学工学部 阿部貴志教授においでいただき、「パワーエレクトロニクス入門」のテーマで講義をしていただきました。IH調理器等の原理を、実物を用いて説明していただきました。



ボランティア・地域連携

学童訪問

11月13日(水)家庭部と吹奏学部は、学校横にある学童クラブ「おいでおいでルーム」を訪問し、小学生とツリー作りをしたり、演奏にあわせて歌を歌ったりしました。



波佐見農業まつりで販売

商業クラブは11/17(日)波佐見町ライスセンターで開催された波佐見町農業祭りにおいて、家庭部が開発し、町内の菓子店が作った米粉シフォンケーキ等を販売しました。当日は、多くのお客様に購入していただきました。



募金活動

1年3組及び家庭部は、文化祭の収益金を赤い羽根共同募金として波佐見町社会福祉協議会に持参しました。また家庭クラブは、11/19(火)登校時校門で歳末助け合い募金活動を行いました。募金7,733円も、町社会福祉協議会に持参します。募金に協力くださった皆さんありがとうございました。



行事紹介

生徒会任命式

11月5日(火)新生徒会役員の任命式を行いました。旧役員の皆さんこれまでありがとうございました。新役員の皆さん生徒会長の西林さんを中心によろしくお願ひします。



駅伝推戴式

生徒会任命式後、推戴式を実施しました。翌11/6(水)の本番では陸上部を主体としたチームで臨み、参加チーム42校中36位の成績でした。



鴻の巣塾・人生の達人セミナー

11/13(水)東洋大学 青木辰司名誉教授においでいただき講演会を開催しました。幸福についてや日本とイギリスの違い等のお話をしていただきました。



避難訓練

11/20(水)佐世保東消防署波佐見出張所の方においでいただき、避難訓練を実施しました。途中消防署の方は緊急出動されましたが、日頃から災害に備えて適切な対応ができるような準備が必要なことを実感しました。



消防士の方より講評



消火訓練

文化芸術による子供育成総合事業

期末考査最終日の11/29(金)日本芸術員会員 早稲田大学 藪野健名誉教授においでいただき、「創ることと着想」をテーマに講演をしていただきました。また美術・工芸科の皆さんは、各自の作品を一人ずつ講評していただきました。



描きながら講演をされる藪野先生



デッサンや作品を講評していただきました。

